

厚生常任委員会活動レポート

開催日：令和6年3月7日(木)

開催場所：1・2号委員会室

【主な質疑】

町民生活部

●窓口DX推進事業について

委員：事業の詳細を説明してください。

担当：令和7年3月末までに「転入・転出・転居」と「死亡」に関わる届出について、システムを導入することで、書類作成を簡素化して住民の負担軽減を図るものです。

●生活バス等運行事業について

委員：小型バスの導入やデマンドタクシーなどの導入は検討していますか？

担当：今後は小型や中型のバスを検討していく認識です。郡部はデマンド交通も視野に見直しをしていく方針で、協議会でも曜日運行等効率的な運行を検討しています。

●全町内会連合会活動推進事業について

委員：町内会加入率向上への取組はすべて全町連に委託するのですか？

担当：全町連と協議の上、年度内に連合町内会の予算でオリジナルの「のぼり」を作成し、不十分であった啓発活動等新しくできることの実施と周知や、引き続き窓口での案内、転入者に対する説明を実施しています。新たな予算は計上していませんが、今後、取組については各部の役割等検討の上、協議していきます。

●根室圏域障がい者総合支援センター事業について

委員：予算の増額理由と機能強化内容は？

担当：事業内容に大きな変更はありませんが、相談支援事業者に対する委託料の消費税相当額を上乗せしています。

●老人福祉居宅介護事業について

委員：予算減額は訪問介護報酬の引き下げが原因ですか？

担当：訪問入浴介護事業に同行する看護師がパート職員でしたが、現在、社会福祉協議会には3名の看護師が正職員で在職し、人件費が法人運営本体からの支出となったため補助対象経費が少なくなっています。訪問介護報酬の引き下げの影響は少ないと考えます。

●児童館運営管理事業について

委員：指導員のフルタイム化が今後の放課後デイサービスの機能追加につながりますか？

担当：放課後デイサービスは療育という部分で、児童館で受け入れを拒否するものではありませんが、専門的な部分は放課後デイサービスでなければ難しいところがあるため、児童館にそのような機能を持たせることは、現在のところは難しいです。

●予防接種等事業について

委員：带状疱疹のワクチン接種委託先医療機関は？

担当：町内の医療機関で、町立病院、石田病院、脳神経外科は受託が決定していますが、内科クリニックからは回答を待っている状態です。

●高齢者保健・介護予防推進事業について

委員：事業内容と広報手段は？

担当：事業内容は、健診や医療を受けていない高齢の健康状態不明者に対して、家庭訪問などを通して状態を把握して必要なサービスへつなげる個別支援と、介護予防事業のいきいき教室を活用し、参加者に対して様々な角度からフレイル予防に関する健康教育を実施し、普及啓発に努める通いの場への積極的な関与の2種類があります。広報は「いきいき教室」の広報を通じて行います。

●不妊治療助成事業について

委員：先進医療とは何を指しますか？また、先進医療治療費拡充の中身は？

担当：先進医療は具体的な検査項目が11あり、タイムラプス子宮内膜スクラッチなど保険適用で行われる検査になっています。北海道の補助事業を活用し、治療費と交通費の一部助成を行います。1回の治療の内、治療費は先進医療に応じた費用の自己負担分の7/10（上限3万5千円）、交通費は自宅から医療機関までの距離に対し設定された額の2/3（5回まで）を助成します。

町立病院

●資本的支出の施設老朽化改修事業について

委員：5億5000万円の内訳は？

担当：ガスタービン制御盤部品交換工事（非常用発電機の制御版）で462万円、冷凍機工事（空調機械の本体）で7260万、実用年数経過による受変電設備更新工事が4億6750万円です。また、受変電設備更新工事施工管理委託業務が1320万円です。

●病院事業会計について

委員：看護師・会計年度職員の人数の変動は？

担当：看護師の高齢化により夜勤ができる看護師が減ってきているため看護師不足は否めない状況ですが、令和6年度は会計年度職員も含めなんとか現状維持できる体制です。

委員：眼科の先生が毎日変わっている状況です。せめて5日間滞在してもらえるようにはなりませんか？

担当：病院にとっても経費がかさむ状況があり、医局にせめて2、3日でもと交渉していますが、今後も継続して取り組んでいきます。